

## 市立小中学校の規模適正化・適正配置に関する説明会概要（大平小学校）

期 日：平成 27 年 9 月 11 日（金） 19 時 00 分～20 時 00 分

場 所：大平小学校 2F 多目的室

参加者：大平小保護者 19 名、校長・教頭

### 【意見内容と回答】

#### ◎男性

教職員の配置について資料 9 ページにあるが、これは国から何年くらい前に示されたものなのか。この基準について、見直しの要望はしていると思うが、そういう要望は、取り入れられていないということか。

#### ○指導室長

義務教育なので国の基準が決まっており、例えば、千葉県は 32 人でいいよとか、財政力がある県は 25 人でいいよという訳にはいかない。そういうことで、基本的には小学 1 年生が 35 人、その他の学年が 40 人になっている。ただ、山武市の現状で言うと、市で雇用している少人数指導の職員、これは全ての学校にいる訳ではないが、何名かの職員を学校に配置させていただいている状況である。国の決まりという部分では、先ほどのとおりだが、私たちも少しでも少ない方がいいと思っているので、こちらからも国へ要望はしているが、予算的なものも含めて、現段階ではこういう基準になっている。

#### ◎男性

私の個人的な意見かも知れないが、結局、統合すると、スクールバスを出したり、学校を新しく建てたりして予算がかかる。また、現在は先生方が大変な時期なので、一人でも多くの教職員になりたいという方を、どんどん採用してあげた方がいいと考えている。それから、中学校は先ほど説明のあった部活動の問題もあり、他の中学校区から部活ができないので松尾中学校に来ているという事例も聞いているので、そういったことから、中学校の統合は致し方ないと思う。しかし、小学校は地域とのつながりが強く、体育協会などの活動を見ても大平地区、豊岡地区、松尾地区は地域とのつながりがある。学校が統合となり地域が大きくなると、今までは大平地区で貢献していたが、地域が大きくなってしまおうと、貢献しづらいという思いもある。そういったことで、本当であれば各自治体からの要望を国が受けて、先生を増やすような基準にしようという動きになればと思う。

#### ○学校教育課長

補足させていただく。教職員の定数法という法があり、その中で行っているが、文科省は基本的に、きめ細かな指導を重視しているので、学級定員を今は 40 人で行っているが、もう少し下げてもいいのではないかという案は持っている。しかし、財務省の方はそれについて認めていない。ただ、文科省がそういった案を持っているというのは、地域や保護者の方々、現場の教職員の方々が要望したことによるものである。そういうことで、これからも皆様のお力をお借りしながら、学級定員の数が減っていくような方向にもっていければと思う。これについては、義務教育費国庫負担制度というものがあって、国の方で教職員に係る費用をある程度賄ってくれるものだが、そういう部分があって、国の財政に負担がかかっているという実態がある。この学級定員については、今までも見直しされていて少しずつは減ってきている。

◎男性

説明会について、蓮沼地域ではもうすでに行っているのか。

○指導室長

小学校については行っている。

◎男性

個人的な意見で申し訳ないが、蓮沼小と統合するとなると、震災などのこともあって、蓮沼小に大平小が行くことはないと思う。そうすると中間に校舎を建てるか、蓮沼小の方々が大平小に来ることになると思う。蓮沼小の方々は、そういった危機感もあって、説明会に多くの方が集まったかと思うが、蓮沼小ではどういった意見が出ていたのか伺いたい。

○教育総務課長

蓮沼小での意見は、基本的には廃合には反対という意見がほとんどであった。その理由は、地域から学校が無くなってしまうと、地域がさびれてしまう。まちづくりを市で進めている中で、学校の統合は相反することではないかという意見の中で、可能な限り小学校は存続させてもらいたい。そういうような意見であった。また、先ほども話のあった、中間に新たに学校を建てれば余計なお金がかかってしまうのではないかという意見もあった。

○教育総務課長

統合の組合せとして、大平小と蓮沼小の学区を一つにするという案をお示ししたが、その時期については、先ほど説明したように、当面の間はこのまま児童数の推移を見守って、存続していくという形で今のところは考えている。今はある程度の規模があるが、将来的には分からないので、最終的には複式が見込まれるとき、単独でやっていけなくなった時期が、もし来た場合にはこの組合せでというようなことで、今はお示しさせていただいているが、学校の位置がどちらになるかなどは、その時点でまた考えていただくことになる。こういう方向でのこちらの提案について、ご意見があれば伺いたい。

○学校教育課長

ただ今の教育総務課長からの話を考えるにあたって、少し整理させていただくと、子どもたちが学ぶ環境とすると、どういう環境がいいのかというのが最初にあった。そういう中で、今山武市の学校の現状を見ていくと、小学校はほとんど学年1クラス（単学級）という状況にある。単学級であることの良さはたくさんある。1学級の人数が少ないので先生方が非常に一人一人をよく見られる、そういった良さもある。その中で非常に手厚くやっていけるが、本当に子どもたちはそういう手厚さだけで、将来たくましく生きていけるのか。もう少しいろんな関わりをもっていった方が、人が増えれば増えただけ違った考えに触れることができる。多くの考えに触れることによって、自分と同じ考えを持っている人に出会うチャンスもある。そういったことを考えていくと、単学級よりも二学級にした方が、より多くの子どもたちと接して、自分自身を見つけていくこともできる。他との違いを自然に学んでいく。これは教えても中々できない、ふれ合いの中で培っていくものだと思う。そういった部分と、日常の教育活動の中で同学年に2クラスあると良いことは、どうしても人間は意識するので、隣のクラスには負けたくないというようなことが自然にうまれてくる。それは変な意味ではなく、高め合うというところにつながっていくものだと思う。それからもう一つは、不幸にして友だち関係がうまくいかないというような子がいた場合、単学級でいくとずっとそれを引きずっていかなければいけない。多くの子たちは元気でうま

くって、団結が深まっていけると思うが、本当に手を差し伸べてあげなければいけない子、そこで苦しんでいる子にもう一度学び直す、また、友だちをつくる機会を与える、ということを考えていったときには、クラス替えができる2クラスがいいだろうということで、小学校は学年2クラスの12学級以上がいいだろうということでのスタートである。中学校については先ほど説明があったが、中学校についても視点は同じである。学級編制の部分もあるし勉強の部分もある。それから、中学校になると手厚さよりも、子どもたち同士の中で学び合って、成長することが望ましいということもある。中学校が活性化していくためには、単学級では活性化できない。そういった意味で中学校は学年3クラスの9学級以上が望ましいだろうという説明があった。そういったことで、第一弾として今年の3月に中学校区単位で説明会を行ったが、その際に「今現在、困っていないのになぜ統合するのか」という意見があった。例えば、大平小は校長先生をはじめ、職員が一生懸命やっていて困っていないのに、どうして統合なのかということについては、将来的に理想としては、そういう方がいいだろうという一つの案であって、そういう現実の中で、今、本当に困っていて、手を打たなければいけないことは何だろうということで、優先的に物事を考えていこうということで、先ほど説明のあった、小学校については、複式学級を抱えているところを、まず先に子どもたちのためにしていこう。それについては、地域の意見をしっかりと把握して合意を得なければいけない。中学校については、今、課題として子どもたちの部分にも影響が出ているので、これはやはり先に考えていかなければいけないということで、地域の方々の意見を聴く中で、方向性としては複式学級を有する、又は可能性のある小学校を優先して、中学校については、現実的な課題があるので、統合はやはり考えていかなければいけないだろうというような説明の方法で、今、皆さんからご意見をいただいている。皆さんがこれから考えていくうえで、こちら皆さん意見を聴きながら、いい案を出していければと考えている。ただ、子どもの数が減ってしまったから、統合しようとしても、すぐにはできないので、将来的には先ほど申した小学校は学年2学級、中学校は学年3学級を有する学校の方が、より教育効果が高まるだろうというベースがあるということ、補足させていただく。

## ◎女性

私は昨年度の地域別協議会にも参加したが、だんだん話が進んでいく中で、リーフレットが配布されたことで、やはり統合するものと誤解している人が多くいる。本日の説明会にもこの程度しか集まってもらえない。今後として、優先順位というか統合が決定ではないということ、学校単位でもいいので、文章で出していただいた方が、みんなの誤解が解けるのではと思う。例えば、今は案の状態であって、まだ大平小学校に関しては、統合を検討していないとか。これはお願いになるが、そういう形の通知を出していただければと思う。

## ○教育総務課長

そのことについては、今現在、市長部局と色々な調整をしている中で、優先順位と何年からどの学校を使ってということ、精査しているところである。それについては、年内くらいにある程度はつきりしてくるのではと考えている。それをまとめて案にして、昨年度の3月に行ったような説明会を、来年の2月から3月くらいに行っていければと考えている。その時には、同じようにリーフレット等をつくって、その中にきちんと落とし込んで、説明等をさせていただこうと思っているので、その時点になれば、どこの学校が何年ぐらいい、ここの学校は当面の間はここままとか、そういうことを書いたものをお示しできると思う。文章でということに関しては、リーフレットが出来るまでお待ちしていただ

きたいと思う。

◎男性

芝山町で芝山小学校が統合したと思うが、メリットやデメリットを把握されているか伺いたい。

○指導室長

芝山町ではこの4月から3つ小学校が統合された。知り合いの教員に状況を聞いたところ、子どもたちは差ほど違和感もなく一緒に活動している様である。しかし、それぞれ3つの学校の方針、やり方というかP T A活動等も含めて、そういうものを統一する部分が難しいようである。一つ例を出すと今度、運動会があるが、それぞれがいままで行っていたダンスなどを全てなしにして、新しいものをつくった形の運動会にしていくというような話を聞いた。それから、芝山町の教育委員会では小中学校の子どもたちと保護者にアンケートをとったとのことで、子どもたちの中では、困っているなどの意見は無かったようだが、保護者の方は、やはりそれぞれの学校のそれぞれの形があったので、統合して戸惑いがあるというような意見をいただいたということである。その他の具体的なことについては、アンケート結果を後日いただくことになっているが、このアンケート結果については、公表されると聞いている。また、スクールバスを運行して子どもたちを送迎しているようだが、その点では若干まだ軌道にのっていないとか、運行経路や時間の部分でいくつか改善点があると聞いている。

◎男性

芝山小での統合では、保護者の反対はなかったのか、最終的にはみんな納得させたのか伺いたい。

○教育総務課長

芝山町の学校の統合については、十数年掛かってようやく統合したと聞いている。途中で何回か中段もしているが、最初は地域の保護者の方からこのままでは仕方ないという話が出て、保護者の方は統合の考えだったようだが、地域の方はこの学校を無くす訳にはいかないということで、意見が合わず一度凍結となった。それでも、どんどん子どもの数が減っていく中で、もう仕方ないということで、ようやく統合となった。ということで中には、まだ反対されている方もいたかもしれないが、人数的に小さな学校になってしまって、この先をみたら統合するしかないとう中で、最初は、芝山町の3つの学校の内の2つ、東小と菱田小との統合で考えていったが、なかなかうまくいかず、全体で1校にという話の中で、意見が整ったという話を聞いている。先ほど、スクールバスの話もあったが、芝山町全域が学区になった関係で、通学の足の確保ということでは、スクールバスの運行経路が長くなったり、本数も増えているとのことである。いずれにしても相当な年数をかけて、ようやく平成 27 年度からスタートしたと聞いている。

◎男性

結局、児童が少なくなったら統合ということで進んでいくのか。

○教育総務課長

先ほどお話したが、教育委員会で考えている、学ぶ環境としての好ましい規模、適正な規模というのはある。それと地域の皆さんの学校に対する思いの中で、意見交換させていただきながら、協議調整することになると思う。複式になってしまったら、子どもの学ぶ環境とすれば良くないので、そこまですたら、やはり統合という方向で考えていかざるを得ないかなと考えている。

◎男性

芝山では統合した方がいいという意見がでたと聞いたが。

○教育総務課長

芝山の場合は、地域の保護者の方から、もうそろそろという意見が出たのが発端だと聞いている。全ての保護者からではないと思うが、そういう意見の中で話し合いが進んでいったと聞いている。

◎女性

他の学校でも既に説明会をやっているということで、山武西小では聞いた話だがP T A活動が大変だということで、早く統合をお願いしたいという意見があったようで、そういう意見でこの先、統合の話が進んでいくのか。

○教育総務課長

例えば、地域によってもいろいろだし、保護者によってもいろいろだと思う。元々その地域に住んでいてその学校に通った方と、違うところから転入してきて、学ぶ環境として何がいいかを優先して考える方など、いろいろ保護者の方の意見が分かれるのは当然だと思うので、そういう中で、学ぶ環境とすれば、ある程度の規模で学んだ方がいいと思う方から、そういう意見をいただいたということである。あとは、方向性としては、もうこの規模なら統合していかなければいけない考えは理解できるが、学校の位置が、例えば、他の学校だったら困る、自分の学校が残るならいいというような意見もいただいている。